

# 取り付け後の確認と調整

## カメラの取り付けを確認する

- 1 情報メニュー (P.14) から  
**拡張ユニット情報** を選ぶ



- 2 拡張ユニット情報画面から  
ドライブレコーダーがON表示に  
なっていることを確認する

- ドライブレコーダーがON表示にならない場合は、取付・配線を確認してください。



## カメラの映像を確認する

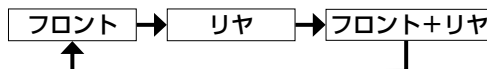
- 1 ドライブレコーダー画面 (P.14) から  
**カメラモニター** を選ぶ

- フロントカメラの映像が表示されます。



- 2 映像が正しく映し出されていることを確認する

- 映像の切り換えかた：**切換** を選ぶ  
選ぶたびに、映像が右記のように  
切り換わります。

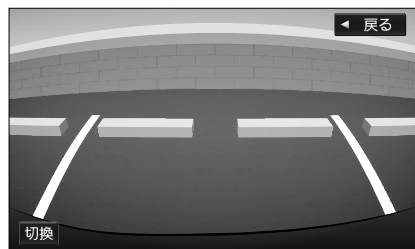


フロントカメラの映像



ダッシュボード      ボンネット

リヤカメラの映像



- 映像が正しく表示されない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

## 加速度センサーを最適化する

取り付け後、初めてお使いになる前や、走行中、急加速・急減速をお知らせするブザーが頻繁に鳴ったり、ブザーが鳴り続ける (ピピピ…短く8回) 場合は、加速度センサーの最適化を正しく行ってください。

最適化されないまま使用すると、加速度センサーが正しく動作せず、急加速・急減速の録画や駐車録画が正しく行われぬおそれがあります。

※ 必ずドライブレコーダー本体にmicroSDメモリーカードが挿入された状態で行ってください。

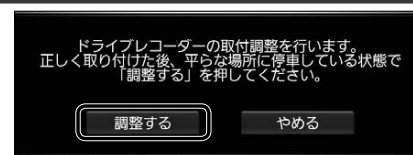
- 1 平らな場所に停車する

- 2 ドライブレコーダー設定画面 (P.14) から  
**調整する** を選ぶ



- 3 **調整する** を選ぶ

- 最適化を開始します。
- 最適化を完了して、メッセージが表示されるまで、車のエンジンを切らない (ACC OFF にしない) でください。



- 4 メッセージが表示されたら、  
**OK** を選ぶ



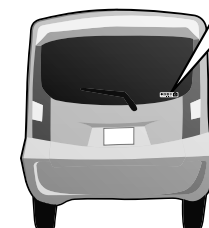
- 5 現在地画面を表示させ、本機の動作状態が「常時録画中」であることを確認する (P.16)

## ドライブレコーダーステッカーを貼り付ける

取付後の確認と調整が終わったら、車両後部に付属のドライブレコーダーステッカーを貼り付けてください。

### 貼り付ける前に

- 貼り付ける前に貼付面の汚れ (ごみ・ほこり・油) などをきれいに拭き取り、はがれないようしっかり貼り付けてください。(貼りなおしできません)
  - ・ 貼付面が完全に乾いた状態で作業を行ってください。はがれの原因となります。
  - ・ 貼り付け直後は粘着力が弱いので、必ず24時間以上、放置してください。
  - ・ 界面活性剤入りのクリーナーは使用しないでください。
- ドライブレコーダーステッカーの糊面に手を触れないでください。接着不良によるはがれの原因となります。
- リアガラスに貼り付ける場合は、ワイパーの可動範囲外に貼り付けてください。



貼付例